


提出 順番	No. /	令和 5 年 8 月 22 日 午前・午後 11 時 12 分受領
----------	----------	--------------------------------------

令和 5 年 8 月 22 日

幕別町議会議長 寺林 俊幸 様

幕別町議会議員 塚本 逸彦 

一般質問通告書

次のとおり通告します。

質問事項	質問の要旨
<p>1 地域と共にある学校に向けての組織づくりに向けて</p>	<p>本町もH31年よりコミュニティスクール（以下CS）を導入しているところは周知のとおりであります。</p> <p>しかしながら、CSについての認知度は低く、事務局である学校の先生方も多忙の中、小中一貫の取組に加え、学校運営協議会や両輪とされる地域学校協働本部の立ち上げ、サポーター募集等を正直どう進めたらいいのか戸惑う中、教育委員会の姿勢が現場や委員に伝わっているとは言えない状況です。</p> <p>また、学校運営協議会と両輪とされる地域学校協働本部の設立については急務であります。</p> <p>現場任せではなく教育委員会として施策を明示し学校・委員・地域との意思疎通の機会をより積極的に設けていくことが重要で、教職員・運営委員・住民・の当事者意識改革も必要なことから地域住民も含め啓蒙・広報・研修活動の重要性は高いと考えます。</p> <p>(1) CSの今後の取組について</p> <p>① 今後のCSマイスター派遣要請やコミュニティスクールの講演や広報普及活動計画についての考えは。</p> <p>② 校長先生等の社会教育士養成講座受講実施、また指導主事の配置等への取組は。</p> <p>③ 教育委員会としての施策は。</p>

<p>2 社会に開かれた学校にむけた学校ホームページの運用への取組について</p>	<p>(2) 地域学校協働本部設立に向けて</p> <ul style="list-style-type: none"> ① 社会教育法第9条の7による地域学校協働活動推進員の現状での委嘱状況は。 ② 地域学校協働活動を推進する必要性の意味とは。 ③ CS活動に対する各学園への予算は。 <p>(3) 教育委員会内でもCS担当部署を設立する考えは。</p> <p>社会に開かれた教育課程が叫ばれる中、学校の活動は地域住民にもわかりやすく把握してもらう必要があります。しかしながら、学校ホームページは一向に進まない現状は望ましくない状況であります。作成運営に当たっては過度の負担にならぬような方法で工夫し推進すべきと認識しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> (1) 学校ホームページの取組について 幕別町の学校ホームページの現状と現在のサイトのサポート体制は？ (2) 学校、校長任せとはなっていないか。 (3) 学校ホームページ開設を積極的に行っていない理由は。
---	--

(注) 質問の要旨は、具体的に記載すること。